

なは女性センター

なは市民協働プラザ1階(銘苅2-3-1)

【利用時間】月～金 9時～21時 土 9時～17時
【休館日】日曜・祝日・慰霊の日(6/23)・12/29～1/3
☎951-3203 FAX 951-3204

「沖縄に生きた女性たち」講座(全3回)

第1回「貧困に立ち向かった女性たち」

講師:宮城 晴美(沖縄女性史家) 日 7月10日(水)19時～20時30分

第2回「命、障がい、平和へのまなざし」

講師:山城 紀子(ジャーナリスト) 日 7月31日(水)19時～20時30分

関心のある人 30人(事前申込先着順) *一時保育(2歳児以上未就学児)、手話通訳については各講座とも開催日1週間前までにお問い合わせください。

第35回レインボー交流会 テーマ「パートナーシップについて話そう」

LGBTを含む性の多様性について語り合いたい人のための交流会です。

日 7月17日(水)18時30分～20時30分

性の多様性を尊重する人 なし(申込み不要、途中入退室可)

主催:ていーだあみ メール:tiidaami.okinawa@gmail.com

相談室「ダイヤルうない」 ☎098-861-7515

相談受付時間:月～土 9時～12時/13時～17時

☎電話相談 ●面接相談(女性のみ) ●法律相談(予約制) ●性の多様性に関する相談

「(仮称)第4次那覇市男女共同参画計画」に関するパブリック・コメント(市民意見)の募集について

那覇市は誰もが社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動が確保され、もって誰もが均等に政治的・経済的・社会的および文化的利益などを享受することができ、かつ、ともに責任を負うという「男女共同参画社会」の実現を目指して取り組んでいます。

そこで、さらなる男女共同参画社会の実現のため、2019(令和元)年度からの10年計画となる「(仮称)第4次那覇市男女共同参画計画」を9月からの公表に向け準備を進めています。

7月中旬頃より、市民の皆さまからの意見を募集いたします。

*詳細については決まり次第、市ホームページでお知らせします。

閏事務局 ☎943・1357



ペレグリヌス(ポーランドのパフォーマンズ)がやってくる!
那覇市役所1階 7月26日12時15分～



2019りっかりっか・フェスタ開催

催し物

日 7月21日(日)～28日(日)

場 沖縄県立博物館・美術館、那覇市ぶんか

テンプス館、那覇市緑化センター他

因演劇、ダンス、人形劇、

歌舞劇、シンポジウムなど

※詳しくはホームページへ。

那覇市新文化振興基本計画(仮称)シンポジウムおよび市民ワークショップ開催
魅力ある歴史と文化芸術のまち県都那覇について、一緒に考えてみませんか。

【シンポジウム】

日 7月27日(土) 14時～17時

場 沖縄県立博物館・美術館 定員70人

【ワークショップ】

① 日 7月13日(土) 14時30分～

場 那覇市市民協働プラザ

② 日 8月17日(土) 午後

場 本庁舎12階

【ワークショップ申込み】

7月10日(水)まで

ワークショップはシンポジウムとあわせて原則3回の参加が必要です。詳しくは市

ホームページをご確認ください。

閏文化振興課 ☎917・5082

閏文化財課 ☎917・3501

世界遺産解説会&なはの日無料開放

市職員による解説を聞きながら、世界遺産である識名園と玉陵について学びます。

日 7月21日(日) 識名園10時～11時

玉陵11時～12時 ※5分前集合 費無料

事前予約不要。直接、識名園又は玉陵にお越し下さい。

閏文化財課 ☎917・3501

7月8日はなはの日のため無料開放します。

那覇市ぶんかテンプス館

【利用時間】月9時～18時 火～日9時～22時 ※第2・4月曜休館

4Fテンプスホール ※満席の場合もあります。要予約。

主催/那覇市ぶんかテンプス館 問合せ先/098-868-7810

日 時	公演内容	費 用
7日(日) 18時30分	熊澤南水喜寿・テンプス館開館15周年記念公演 【朗読 夢舞台】 朗読:熊澤南水 演目:今東光 作 「お吟さま」 (文化庁芸術祭優秀賞受賞作) 南水により命を吹き込まれた言葉達が切なくも熱いお吟さまの生涯を描き出す	チケット 一般 2,500円(前売) 学生 1,500円(前売) ※当日券は500円増
11日(木) 19時	木曜芸能公演 百花繚乱 【琉球舞踊】 出演:紅倫の会 演目:かせかけ、上り口説、取納奉行、むんじゆる、船出、舞獅子 他	7月のテーマ 【海】 一般:1,500円 高校生:1,130円 小・中学生:750円
18日(木) 19時	木曜芸能公演 百花繚乱 【琉球舞踊】 出演:安座間本流清風一扇会 演目:前之浜、鶴亀、谷茶前、創作舞踊一護身一扇の舞 他	
21日～28日	りっかりっか*フェスタ2019 問合せ/一般社団法人エーシーオー沖縄 943-1357	

なはの日 7月8日(月) 無料開館!

那覇市歴史博物館

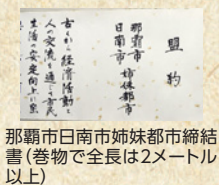
那覇市歴史博物館企画展

企画展「那覇のたからもの」

本展で紹介する「たからもの」とは、自治体交流や国際交流のなかで那覇市に贈られた各市の特色ある贈答品や、市内小中学校や各地域公民館が持っている地域の中で大事にされてきた記念品や文化財のことです。

那覇市はホノルル市、日南市、サンビセンテ市、福州市、川崎市と姉妹都市を締結しています。表敬訪問を受けた際に各市から贈られた贈呈品が那覇市役所には保管されています。これらは交流の証でもあり、また各地域の特色を那覇市民に伝えてくれる友好の「たからもの」です。

期 6月28日(金)～9月2日(月)



姉妹都市盟約締結45周年に日南市から寄贈された日南杉を使ったランプ

国宝尚家資料7月の特別展示

7月の国宝衣裳

「水色地の紅型衣裳
空色地花籠燕文様紅型苧麻衣裳」



期 6月28日(金)～7月31日(水)

那覇市歴史博物館(パレットくもじ4階)
開館時間10時～19時 木曜休館
観覧料 一般350円(大学生以下 無料)
☎869・5266 FAX 869・5267

なはの日 7月8日(月) 無料開館!

壺屋焼物博物館

那覇市指定無形文化財

壺屋焼10人展 ～登り窯への想い～

これからの壺屋焼の担い手10人によるグループ展。今回は、失われつつある伝統的な「登り窯での焼成」をテーマに、それぞれの作品と共に、登り窯に対する想いや壺屋焼と登り窯の歴史などを紹介しています。

期 7月8日(月)まで

※最終日を除き月曜日は休館 費無料



ハイサイ壺屋焼

～ヤチムン大発見!～

ヤチムン(焼物)って何だろう? 壺屋焼ってどんなもの? シーサーってどこから来たの? 壺屋焼の陶工の仕事ってどんなもの? そんな壺屋焼やシーサーの疑問について学べる企画展です。

小学生を対象にしたワークショップもあり、夏休みの自由研究や壺屋焼、シーサーの入門編としてぴったりの内容です。

期 7月13日(土)～8月25日(日) 費無料



学芸員と展示を見よう

～常設展ギャラリートーク～

来年2月まで、毎月学芸員が、沖縄の焼物の歴史を順を追って解説いたします。7回以上参加された方には「壺屋焼物博物館常設展ガイドブック」を無料で贈呈します。第3回目は「琉球沖縄の瓦生産」と題し、沖縄で瓦が普及する時代背景と、どのような瓦が使用されていたか、実物を見ながら解説します。

期 7月21日(日)10時から ※1時間程度

費 常設展観覧料が必要(大学生以下 無料)

申 不要。1階受付前にお越しください。

開館時間10時～18時(入館は17時半まで)
月曜休館 ※ただし、月曜休日の場合は開館
常設展観覧料 一般350円(大学生以下 無料)
☎862・3761 FAX 862・3762

広告

放送大学
2019年度10月
入学生募集中

2019年9月20日(金)まで
郵送・インターネットで出願受付



放送大学

検索

スマートフォンから
資料請求

沖縄県立図書館の放送大学コーナーへ。



放送大学「学び」のシンポジウム

参加無料 申込不要

「多様性世界を生き抜く沖縄の力
(レジリエンス)を求めて」

What is the power of Okinawa needed to survive a diverse society?
社会人の働き方改革とリカレント教育(学び直し)

日程 8/11日 13:30～16:30(予定) 会場 沖縄県立図書館 3階ホール

特別講演 池田 龍彦 (放送大学副学長)

このほか、県内外で活躍のパネリストと共にパネルディスカッションを行います。

司会 富永 大介 (放送大学 沖縄学習センター所長)
蔵根 美智子 (放送大学 客員准教授)

心理学が
学べる!

インターネット
テレビで
学べる!

入学試験は
なし!

好きな科目だけ
半年・1年だけ
でもOK!

大学卒業資格を
取得できる!

10代～80代まで約1400人が在籍する

放送大学 沖縄学習センター
放送大学は、放送大学学園(文部科学省・総務省所管)によって設置された正規の通信制大学です。

TEL.098-895-5952

西原町字千原 1 番地 (琉球大学構内) 月・祝定休
入学相談・センター見学随時受付中!

お気軽に
お問合せ
ください